

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	新生児未熟児における血清亜鉛値の検討
研究責任者	検査部 桑原麻樹
研究機関名	日本赤十字社医療センター 検査部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：桑原麻樹 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604
研究目的と意義	亜鉛は体内の多くの仕組みに関与しているため、不足するとさまざまな不具合が生じます。亜鉛不足から起こる症状には、味覚障害、皮膚炎、脱毛、食欲低下、生殖(性腺)機能障害、貧血、低身長(成長障害)などがあります。 急速な成長を伴う新生児未熟児において、血清亜鉛値は、栄養管理上重要であると考えます。しかし、これまでの基準値報告例は少ないのが現状です。2012年より院内検査として導入後、測定件数の増加が見られました。今回、私たちは、当院新生児未熟児における血清亜鉛値を検討し、治療方針の一助として有用となることを目的とし、研究を計画しました。
研究方法	1. 対象となる方 2012年8月～2020年7月までに当院新生児科に入院し、血清亜鉛値を測定した児を対象とします。 2. 調査方法 下記に示す項目について、対象患者さんの診療録からデータを抽出させていただきます。よって、この研究のために新たな血液検査を含めた検査を行うことは致しません。 (項目：出生体重、在胎期間、性別、血液検査データ、投薬内容、栄養状態、治療、病態、疾患名) 3. 倫理的配慮 情報は匿名化しておりますので、個人を特定することができないようになっております。また、個人情報の保護は十分に配慮をし、解析をおこないます。上記対象に該当すると思われる患者さんで本研究へ登録を希望されない方は下記までご連絡ください。希望されなくても不利益を受けることはありません。 4. 研究成果の公表について この研究結果は、氏名など個人情報が明らかにならない様にした上で、医学系の学会発表もしくは学術論文として公表予定です。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 検査部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：桑原麻樹 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604